

2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月14日

上場会社名 株式会社ダイキアキシ 上場取引所 東  
 コード番号 4245 URL https://www.daiki-axis.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大亀 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長 (氏名) 堀淵 昭洋 (TEL) 089(927)2222  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月25日 配当支払開始予定日 2022年3月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	37,824	9.2	1,119	7.1	1,300	7.4	610	28.0
2020年12月期	34,647	△3.1	1,045	4.4	1,211	4.8	477	△39.0

(注) 包括利益 2021年12月期 741百万円( 30.5%) 2020年12月期 568百万円( △28.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	47.06	46.56	7.4	4.3	3.0
2020年12月期	39.59	39.41	6.5	4.2	3.0

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 △6百万円 2020年12月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	32,252	8,839	27.4	665.97
2020年12月期	27,778	7,634	27.5	615.03

(参考) 自己資本 2021年12月期 8,836百万円 2020年12月期 7,629百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	520	△1,505	△703	6,250
2020年12月期	2,222	△1,047	△424	7,856

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	302	60.6	4.0
2021年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	324	51.0	3.7
2022年12月期 (予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		46.8	

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	40,000	5.8	1,150	2.7	1,300	△0.1	700	14.6	51.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期	13,648,100株	2020年12月期	12,788,800株
-----------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年12月期	379,498株	2020年12月期	383,698株
-----------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数

2021年12月期	12,975,931株	2020年12月期	12,049,343株
-----------	-------------	-----------	-------------

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、BBT信託およびJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	30,164	12.3	407	114.6	936	36.3	605	△2.5
2020年12月期	26,852	△5.3	189	△76.1	687	△23.2	621	△4.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年12月期	46.68		46.19					
2020年12月期	51.55		51.31					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2021年12月期	25,536		8,667	33.9			653.12	
2020年12月期	25,214		7,600	30.1			612.45	

(参考) 自己資本 2021年12月期 8,665百万円 2020年12月期 7,597百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、下記日程にて決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

アナリスト・機関投資家向け：2022年3月4日(金)

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	6
(4) 今後の見通し .....	6
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当 .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表および主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	19
4. 個別財務諸表 .....	20
(1) 貸借対照表 .....	20
(2) 損益計算書 .....	23
(3) 株主資本等変動計算書 .....	24

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## ① 当社グループの経営成績

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	346億47百万円	378億24百万円	+31億76百万円	+9.2%
営業利益	10億45百万円	11億19百万円	+74百万円	+7.1%
経常利益	12億11百万円	13億円	+89百万円	+7.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4億77百万円	6億10百万円	+1億33百万円	+28.0%

当連結会計年度の当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、政府によるワクチン接種の推進等によって経済活動の正常化の兆しを見せておりました。しかしながら、感染力の高い変異株による再蔓延等によって未だ収束時期が見えない状況であります。

また、当社が属する業界においては新設住宅着工戸数がコロナ禍前の水準へと回復基調であるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による商品の納期遅延、輸送費の高騰などが発生しており、依然として先行きは不透明な状況であります。

このような状況のもと、新中期経営計画「PROTECT×CHANGE」を策定し、推進しております。新中期経営計画のメインテーマにコーポレートスローガンである「PROTECT×CHANGE」を用いることで、改めてグループ全社員がコーポレートスローガンを深く理解・体現し、グループとして一体感を持って企業使命である「環境を守る。未来を変える。」を推進いたします。

なお、公表当初は期間を2021年から2023年の3ヶ年とする中期経営計画でしたが、不安定な環境の下において様々な事態に対応出来る柔軟なものとするために計画期間を延長して2025年までといたしました。

東証市場再編におきまして、当社は流通株式時価総額の基準が未達ではあったものの、市場コンセプトと当社ビジョンが合致するものであると判断し、プライム市場を選択いたしました。上記中期経営期間内において基準を充足することが出来るようにESG経営を引き続き推進することで企業価値の向上に努めてまいります。

新中期経営計画におけるセグメントごとの成長戦略は以下の通りであります。

セグメント	成長戦略
環境機器関連事業	・海外における事業展開の推進 ・ストックビジネスであるメンテナンス事業および上水エスコ事業の拡大
住宅機器関連事業	・ECビジネスの開始、新商材の発掘等、安定事業から成長事業への転化
再生可能エネルギー関連事業	・循環型社会の実現と安定収益確保の強化 ・ポストFITの高付加価値事業・商材の発掘
全社	・IT戦略を実現するための組織強化 ・生産性向上ツールとしてITを利活用

当連結会計年度の売上高は378億24百万円（前年同期比9.2%増）および売上総利益は78億60百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費について、定期昇給、コロナ禍の中業績を支えて頂いた従業員に対して2022年3月支給予定決算賞与の支給月数を増加したことなどによる人件費の増加、子会社を2社取得したことによる取得関連費用の発生などにより、営業利益は11億19百万円（前年同期比7.1%増）および経常利益は13億円（前年同期比7.4%増）となりました。

特別損益について、製造設備等の撤去に伴う固定資産除却損11百万円およびバイオディーゼル燃料事業に係る固定資産(BDF製造設備)の減損損失64百万円を計上したことにより、税金等調整前当期純利益は12億35百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

なお、前連結会計年度に連結子会社の株式会社ダイキアクシス・サステイナブル・パワー(旧、株式会社シルフィード)が発行していた優先配当権が付された種類株式を当社が取得したことにより、当連結会計年度においてそれに係る非支配株主に帰属する当期純利益が減少した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は6億10百万円(前年同期比28.0%増)となりました。

## ② セグメントごとの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、連結子会社である株式会社DAインベントの水熱処理事業を「環境機器関連事業」セグメントとして区分してきましたが、経営管理区分を変更したことを踏まえ、当連結会計年度より、「再生可能エネルギー関連事業」セグメントへと区分する方法に変更しております。これに伴い、当連結会計年度の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

## (環境機器関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	173億96百万円	201億30百万円	+27億34百万円	+15.7%
セグメント利益(営業利益)	12億34百万円	16億88百万円	+4億53百万円	+36.7%

## ・浄化槽・排水処理システム

売上高は前年同期と比べ大幅に増加いたしました。その要因として、新型コロナウイルス感染症の影響による設備投資需要の減少はあるものの、国内売上高における大型案件(食品工場等の産業排水処理施設)の工事進捗に応じた売上高の計上が大きく寄与しております。

海外につきましても新型コロナウイルス感染症拡大による景況悪化の影響を引き続き受けておりますが、中国における大型案件(食品工場の産業排水処理施設)の完成やコロナ禍においても引き合いが旺盛なインドの影響によって海外売上高は増加しております。

なお、インドでは製造委託工場での製造が需要に迫りつつインドネシアからの輸入で対応しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大による輸送費の高騰によって利益が圧迫されている状況であります。また、輸送によって納期がかかることによる機会損失を回避する必要があります。これらの課題を解決することを目的として2022年中に独自運営での工場を建設し、従来の製造委託工場の増強と合わせて製造能力の向上を図ります。

ストックビジネスであるメンテナンス売上については、成長戦略に基づいたメンテナンス契約の拡大を推進したことにより増加しております。

## ・地下水飲料化事業

ストックビジネスであるエスコ契約に係る売上高およびメンテナンス売上は新規契約によって増加しております。

また、地下水飲料化プラントの販売について、顧客からのニーズに対応するために営業の強化を進めていることから、当連結会計年度における売上高は前年同期と比較して増加しております。エスコ契約ではないことからプラント販売時の売上となりますが、引き渡し後のメンテナンス契約を締結することでストックビジネスの拡大に寄与しています。

※エスコ契約：設備費用・運転費用をすべて当社が調達し、月々のシステム使用料金を水の使用量に応じて契約先にご負担頂く契約です。

## (住宅機器関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	147億42百万円	158億75百万円	+11億32百万円	+7.7%
セグメント利益(営業利益)	3億13百万円	3億70百万円	+56百万円	+18.2%

## ・建設関連業者等(ゼネコン・地場建築業者・ハウスメーカー等)向け住宅設備・建築資材等の販売

当連結会計年度において、新型コロナウイルス感染症の影響によって着工遅れが生じたことによって工期が後ろ倒しとなった案件がありました。その一方で、体育館における放射冷暖房設備の設置や従来は鉄骨やRC造でなければ建築出来なかった建物を地産材などを利用して木造で建築する工法を取り入れた建物建築といった環境配慮型商材の販売が好調でした。

また、ホームセンター事業を展開しているDCMグループの店舗向けの空調・衛生機器等の改修・更新工事の受注増、新築住宅着工数が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準へと回復基調にあることによるマンション等への衛生機器等の納入案件の増加や教育関連施設への家具納入などの大型案件完成の影響によって大幅に増加しております。

また、新型コロナウイルス感染症に関連した補助金の影響により、非接触型トイレ(自動開閉や自動洗浄等)の需要も多く発生いたしました。

- ・ホームセンター向けリテール商材の販売

前連結会計年度におきましては新型コロナウイルス感染症拡大の影響によってメーカー製品の出荷が滞ったことによって納品が遅延した影響がありました。当連結会計年度におきましてもコロナ禍において需要の高い非接触型商材につきましては納期に時間が掛かっているものの、その他の商品調達につきましては大きな影響がないことに加え、モデルチェンジによる新商品の販売によって売上は堅調に推移しております。

- ・住機部門工事(外壁・農業温室・店舗建築・冷凍冷蔵工事等)

外壁工事および冷凍・冷蔵設備売上については中大型案件の影響によって増加いたしました。農業温室関係売上につきましては設備投資の消極化の影響もあり微増という状況でした。また、前連結会計年度においてはホームセンター事業を展開しているDCMグループの店舗建築工事に係る売上計上がございましたが、当連結会計年度に完成した案件がなかったことにより住機部門工事は前年同期と比較して大幅に減少しております。

- ・ECビジネス(住宅設備関連工事のオンライン注文)

昨年より本格的に着手した当事業では、前連結会計年度においては施工事業者との関係構築が新型コロナウイルス感染症の影響によって停滞し、提供可能エリア・サービスに制限が発生しました。当連結会計年度におきましても想定よりも遅延しており、売上規模は僅少であります。

なお、すでに展開済みのDCMとの協業によるECビジネスに加え、当社独自運営による全国の住宅設備リフォームのECビジネス構築を進めた結果、ウェブサイトを2022年1月より開設しております。

## (再生可能エネルギー関連事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	11億96百万円	11億41百万円	△55百万円	△4.6%
セグメント利益(営業利益)	3億11百万円	1億79百万円	△1億32百万円	△42.4%

- ・太陽光発電に係る売電事業

2018年度よりDCMグループの店舗屋根を賃借して発電施設を建設し、固定価格買取制度(FIT)を利用した売電を実施しております。当連結会計年度末日において130件(前年同期末日は129件)の系統連系が完了しており、当初計画していました施設への設置は全て完了いたしました。

売上高につきまして、連系施設数の増加および日照時間が前年同四半期と比較して長かったことに加えて、当連結会計年度に株式会社サンエイエコホームを買収したことにより太陽光発電に係る売電事業の売上高は増加しております。また、同社の買収によって、太陽光発電事業に係る施工・保守が可能となり、当社グループにおいて太陽光発電施設の提案から販売・運用までのトータルサービスを提供できることとなりました。

なお、前連結会計年度と比較したセグメント利益(営業利益)の減少要因として、一部の施設における施工上の不具合が判明し、同様の施設を点検した際に生じた費用の発生、子会社買収によるのれん償却額の発生、子会社の売却による利益の凋落などがございます。

- ・小形風力発電事業

小形風力発電に係る売電のための施設について当連結会計年度において11サイトの連系が完了し、当連結会計年度末においては12サイトが稼働しております。その結果、小形風力発電事業における売上高は堅調に推移いたしました。

なお、2022年にさらに10サイトの稼働を計画しており、2025年までに総数70サイトの稼働を計画しております。

- ・バイオディーゼル燃料関連事業

「B5軽油」の営業強化に伴い契約件数が増加したことにより、前年同四半期と比較して売上高は増加しております。

なお、当事業は2021年7月に子会社の株式会社ダイキアクシス・サステイナブル・パワーへ事業を移管いたしました。これにより、急拡大する再生可能エネルギー市場のニーズに対し、より素早い連携と幅広い提案を実施する体制が整いました。

今後、四国内でのB5軽油の販路拡大に加え、需要が高まっている東日本における販路の拡大を目的として関東エリアへの事業拡大を計画しております。

※B5軽油：当社グループでは、使用済み天ぷら油を精製したバイオディーゼル燃料である「D・Oil」を製造しております。「B5軽油」は軽油にD・Oilを5%混合したものであり、国の定める軽油の強制規格（法律に基づいて守ることが義務付けられている規格）を満たしており、軽油と同様に安全かつ安心して使用可能です。

・その他

当連結会計年度より、「環境機器関連事業」に区分しておりました水熱処理事業を「再生可能エネルギー関連事業」へと変更いたしました。当該事業では現在、新技術確立に向けた研究開発を行っております。今後、既存の太陽光・風力・バイオディーゼル燃料関連事業との連携によって環境問題解決に貢献できるよう努めてまいります。

※水熱処理：高温高圧状態の水で有機物を処理することで廃棄物等を有効活用することのできる処理方法であり、燃焼を伴わないことからNOx, SOx, ダイオキシン等の有害物質を処理時に発生させない処理です。

(その他の事業)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	13億12百万円	6億77百万円	△6億35百万円	△48.4%
セグメント利益(営業利益)	1億71百万円	1億20百万円	△51百万円	△29.8%

土木工事業を営んでいた株式会社DADを前第2四半期連結会計期間末において売却したことにより売上高は大きく減少しております。

家庭用飲料水事業については、水道直結型のウォーターサーバーの契約者数の増加によって堅調に推移しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
流動資産	174億48百万円	199億81百万円	+25億33百万円	+14.5%
固定資産	103億30百万円	122億70百万円	+19億40百万円	+18.8%
資産合計	277億78百万円	322億52百万円	+44億73百万円	+16.1%

流動資産につきましては、子会社の新規取得により、現金及び預金が減少しておりますが、環境機器関連事業において当連結会計年度末において海外への浄化槽および海水淡水化装置の初期納入や排水処理施設等の大型案件の完成に伴い売上債権が増加しております。

固定資産につきましては、子会社の新規取得により太陽光発電設備等の有形固定資産およびのれんが増加しております。

② 負債・純資産

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
流動負債	158億78百万円	168億39百万円	+9億61百万円	+6.1%
固定負債	42億65百万円	65億72百万円	+23億6百万円	+54.1%
純資産	76億34百万円	88億39百万円	+12億5百万円	+15.8%
負債・純資産合計	277億78百万円	322億52百万円	+44億73百万円	+16.1%

流動負債につきましては、翌連結会計年度に完成予定の大型案件の未成工事受入金により増加しております。

固定負債につきましては、設備投資への資金を確保するためにシンジケートローンの実行およびグリーンボンドの発行を行ったことにより増加しております。

純資産につきましては、前連結会計年度より発行した行使価額修正条項付新株予約権の行使により、資本金および資本準備金が増加しております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額
現金及び現金同等物	78億56百万円	62億50百万円	△16億5百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	22億22百万円	5億20百万円	△17億1百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10億47百万円	△15億5百万円	△4億58百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4億24百万円	△7億3百万円	△2億79百万円

(当連結会計年度の主な内訳)

科目	主な内訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	主に、税金等調整前当期純利益12億35百万円、減価償却費6億67百万円、減損損失64百万円、売上債権の増加額20億26百万円、たな卸資産の増加額10億84百万円、仕入債務の増加額8億27百万円、未成工事受入金の増加額8億23百万円および法人税等の支払額5億82百万円によるものであります。
投資活動によるキャッシュ・フロー	主に、有形固定資産の取得による支出6億86百万円、投資有価証券の取得による支出2億17百万円、投資有価証券の売却による収入2億44百万円および連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出8億7百万円によるものであります。
財務活動によるキャッシュ・フロー	主に、短期借入金の減少額23億18百万円、長期借入による収入18億60百万円、長期借入金の返済による支出12億14百万円、社債の発行による収入10億円、社債の償還による支出406百万円、株式の発行による収入7億76百万円、配当金の支払額3億14百万円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社グループは、引き続きコーポレートスローガン「PROTECT×CHANGE（環境を守る。未来を変える。）」を掲げ、変化し続ける事業環境に対して柔軟に対応し、企業価値を高めてまいります。

事業環境は、少子高齢化による国内経済の縮小、新築住宅着工数の減少、近年増加している大規模災害の発生のみならず、2020年度より拡大している新型コロナウイルス感染症に関連した想定・対応の難しい諸問題も発生しております。しかし、そのような状況下であってもグループ各社の持つ強みの発揮と一体感のバランスをとりつつ、グローバル企業としての成長を図ります。

2022年12月期の連結業績見通しにつきまして、国内および海外における経済活動は引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による停滞が予想されます。この状況を踏まえ、売上高400億円、経常利益13億円を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主に対する利益還元を行うことを重要な経営課題と位置付けております。

今後の配当政策といたしましては、株主への安定的な利益還元と会社の継続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向および内部留保を総合的に勘案した上で配当を行っていくことを基本方針とします。なお、剰余金の配当は、6月30日を基準日とする中間配当および期末配当の年2回としており、中間配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款で定めております。

上記基本方針に基づき、当連結会計年度の期末配当金につきましては1株当たり12円を予定しております。

次期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり12円、期末配当金を1株当たり12円とし、通期では1株当たり24円とさせていただきます。内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、一層の事業拡大を目指すため、中長期的な戦略投資として利用していく予定であります。

なお、当社は連結配当規制適用会社であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。



## 3. 連結財務諸表および主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,896,415	6,298,202
受取手形及び売掛金	5,757,767	7,290,778
完成工事未収入金	1,358,511	2,091,812
商品及び製品	346,847	547,623
仕掛品	10,774	82,348
未成工事支出金	1,461,911	2,769,747
原材料及び貯蔵品	243,770	352,455
未収入金	153,385	153,255
その他	354,547	556,753
貸倒引当金	△135,624	△161,572
流動資産合計	17,448,307	19,981,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,115,804	2,223,748
減価償却累計額	△757,057	△859,617
建物及び構築物 (純額)	1,358,747	1,364,130
機械装置及び運搬具	6,596,706	7,934,423
減価償却累計額	△2,090,272	△2,635,683
機械装置及び運搬具 (純額)	4,506,433	5,298,740
土地	1,614,355	2,275,514
リース資産	158,568	204,716
減価償却累計額	△114,924	△138,572
リース資産 (純額)	43,643	66,144
建設仮勘定	439,680	350,549
その他	509,405	511,669
減価償却累計額	△424,864	△446,112
その他 (純額)	84,541	65,556
有形固定資産合計	8,047,402	9,420,635
無形固定資産		
のれん	516,295	1,024,561
リース資産	189,211	146,881
その他	36,687	35,839
無形固定資産合計	742,194	1,207,282
投資その他の資産		
投資有価証券	401,786	383,305
長期貸付金	60,679	58,262
繰延税金資産	294,757	373,313
その他	1,021,592	1,067,008
貸倒引当金	△238,204	△239,088
投資その他の資産合計	1,540,611	1,642,801
固定資産合計	10,330,208	12,270,719
資産合計	27,778,515	32,252,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,280,836	2,949,456
工事未払金	1,248,014	1,771,476
短期借入金	9,192,963	6,878,571
1年内返済予定の長期借入金	83,016	269,569
1年内償還予定の社債	300,000	400,000
リース債務	81,156	96,161
未払法人税等	264,897	462,720
未成工事受入金	822,602	1,826,244
賞与引当金	272,674	382,418
役員賞与引当金	62,826	69,372
完成工事補償引当金	36,859	35,738
製品保証引当金	8,841	9,821
工事損失引当金	26,336	100
その他	1,197,854	1,688,332
流動負債合計	15,878,882	16,839,983
固定負債		
社債	2,575,000	3,125,000
長期借入金	404,598	2,002,515
リース債務	230,384	177,080
繰延税金負債	4,873	61,967
役員退職慰労引当金	8,000	—
株式給付引当金	75,971	154,986
資産除去債務	386,737	416,985
その他	579,793	633,689
固定負債合計	4,265,357	6,572,223
負債合計	20,144,240	23,412,207
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,158,531	2,547,469
資本剰余金	1,897,636	2,286,573
利益剰余金	4,033,999	4,330,160
自己株式	△289,550	△287,492
株主資本合計	7,800,616	8,876,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,600	54,601
為替換算調整勘定	△227,694	△94,793
その他の包括利益累計額合計	△171,094	△40,191
新株予約権	3,328	1,979
非支配株主持分	1,425	1,419
純資産合計	7,634,275	8,839,917
負債純資産合計	27,778,515	32,252,124

## (2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	34,647,937	37,824,161
売上原価	27,311,792	29,963,562
売上総利益	7,336,144	7,860,598
販売費及び一般管理費	6,291,112	6,741,030
営業利益	1,045,032	1,119,568
営業外収益		
受取利息	7,000	4,760
受取配当金	23,618	7,280
仕入割引	137,297	149,083
持分法による投資利益	4,226	—
その他	120,610	119,960
営業外収益合計	292,752	281,084
営業外費用		
新株予約権発行費	11,119	—
支払利息	30,590	32,883
社債利息	9,272	11,387
持分法による投資損失	—	6,275
貸倒引当金繰入額	△7,100	△83
支払手数料	48,552	34,641
その他	34,236	14,560
営業外費用合計	126,671	99,665
経常利益	1,211,113	1,300,987
特別利益		
固定資産売却益	10,806	801
投資有価証券売却益	6,791	10,851
関係会社株式売却益	152,298	—
受取保険金	—	7,461
特別利益合計	169,896	19,114
特別損失		
固定資産売却損	83	2,299
固定資産除却損	4,935	11,438
減損損失	265,468	64,936
投資有価証券売却損	1,035	—
投資有価証券評価損	6,717	—
その他	—	6,375
特別損失合計	278,241	85,049
税金等調整前当期純利益	1,102,768	1,235,053
法人税、住民税及び事業税	453,853	691,273
法人税等調整額	76,382	△66,815
法人税等合計	530,235	624,457
当期純利益	572,532	610,595
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	95,501	△5
親会社株主に帰属する当期純利益	477,031	610,601

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	572,532	610,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,233	△1,998
為替換算調整勘定	△36,643	128,336
持分法適用会社に対する持分相当額	△942	4,564
その他の包括利益合計	△4,351	130,902
包括利益	568,180	741,497
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	472,679	741,503
非支配株主に係る包括利益	95,501	△5

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,983,290	1,766,394	3,865,705	△294,892	7,320,497
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	175,241	175,241			350,483
剰余金の配当			△297,806		△297,806
連結範囲の変動			△10,931		△10,931
親会社株主に帰属する当期純利益			477,031		477,031
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△44,000			△44,000
自己株式の処分				5,341	5,341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	175,241	131,241	168,293	5,341	480,118
当期末残高	2,158,531	1,897,636	4,033,999	△289,550	7,800,616

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	23,366	△190,108	△166,742	—	2,049,530	9,203,284
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)						350,483
剰余金の配当						△297,806
連結範囲の変動						△10,931
親会社株主に帰属する当期純利益						477,031
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△44,000
自己株式の処分						5,341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,233	△37,585	△4,351	3,328	△2,048,104	△2,049,127
当期変動額合計	33,233	△37,585	△4,351	3,328	△2,048,104	△1,569,009
当期末残高	56,600	△227,694	△171,094	3,328	1,425	7,634,275

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,158,531	1,897,636	4,033,999	△289,550	7,800,616
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	388,937	388,937			777,874
剰余金の配当			△314,439		△314,439
親会社株主に帰属する当期純利益			610,601		610,601
自己株式の処分				2,058	2,058
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	388,937	388,937	296,161	2,058	1,076,094
当期末残高	2,547,469	2,286,573	4,330,160	△287,492	8,876,710

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	56,600	△227,694	△171,094	3,328	1,425	7,634,275
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)						777,874
剰余金の配当						△314,439
親会社株主に帰属する当期純利益						610,601
自己株式の処分						2,058
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,998	132,900	130,902	△1,349	△5	129,547
当期変動額合計	△1,998	132,900	130,902	△1,349	△5	1,205,641
当期末残高	54,601	△94,793	△40,191	1,979	1,419	8,839,917

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,102,768	1,235,053
減価償却費	617,071	667,843
のれん償却額	110,820	107,205
新株予約権発行費	11,119	—
減損損失	265,468	64,936
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45,211	17,984
賞与引当金の増減額(△は減少)	165,323	105,359
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	53,087	6,471
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,721	979
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△15,683	△1,121
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△173,634	△26,236
株式給付引当金の増減額(△は減少)	△4,992	79,014
受取利息及び受取配当金	△30,618	△12,041
支払利息	39,862	44,271
持分法による投資損益(△は益)	△4,226	6,275
固定資産売却損益(△は益)	△10,722	1,497
固定資産除却損	4,935	11,438
投資有価証券評価損益(△は益)	6,717	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,755	△10,851
関係会社株式売却損益(△は益)	△152,298	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,319,755	△2,026,245
たな卸資産の増減額(△は増加)	314,639	△1,084,317
未収入金の増減額(△は増加)	334,506	△7,773
仕入債務の増減額(△は減少)	△295,306	827,121
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△592,027	823,552
前受金の増減額(△は減少)	12,431	240,094
未払消費税等の増減額(△は減少)	△351,114	56,270
その他	△135,132	9,635
小計	2,633,927	1,136,418
利息及び配当金の受取額	29,788	11,353
利息の支払額	△38,742	△44,158
法人税等の支払額	△402,474	△582,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,222,499	520,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△771,724	△686,651
有形固定資産の売却による収入	75,805	△875
投資有価証券の取得による支出	△104,620	△217,733
投資有価証券の売却による収入	105,333	244,157
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△807,738
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△307,891	—
貸付けによる支出	—	△8,656
貸付金の回収による収入	1,610	2,420
定期預金の預入による支出	△35,000	△37,000
定期預金の払戻による収入	36,000	36,000
差入保証金の差入による支出	△3,748	△12,693
その他	△43,260	△17,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,047,496	△1,505,796
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による支出	△7,194	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△2,044,000	—
短期借入金の増減額 (△は減少)	△805,802	△2,318,011
長期借入れによる収入	—	1,860,000
長期借入金の返済による支出	△169,591	△1,214,634
社債の発行による収入	3,000,000	1,000,000
社債の償還による支出	△225,000	△406,000
株式の発行による収入	349,887	776,525
配当金の支払額	△297,806	△314,439
非支配株主への配当金の支払額	△143,605	—
リース債務の返済による支出	△81,262	△87,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△424,376	△703,805
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,776	83,452
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	731,850	△1,605,516
現金及び現金同等物の期首残高	7,124,564	7,856,415
現金及び現金同等物の期末残高	7,856,415	6,250,898



## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

報告セグメントの変更等に関する事項

株式会社DAインベントに関連する事業を「環境機器関連事業」セグメントとして区分してきましたが、経営管理区分を変更したことを踏まえ、当連結会計年度より、「再生可能エネルギー関連事業」セグメントへと区分する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,396,028	14,742,726	1,196,567	33,335,322	1,312,615	34,647,937
セグメント間の内部 売上高または振替高	33,562	1,495	580	35,639	4,894	40,533
計	17,429,590	14,744,222	1,197,148	33,370,961	1,317,509	34,688,470
セグメント利益	1,234,781	313,424	311,719	1,859,925	171,767	2,031,692
セグメント資産	10,478,131	5,872,620	5,090,717	21,441,469	156,733	21,598,203
その他の項目						
減価償却費	309,184	27,029	203,820	540,034	12,518	552,553
のれん償却額	43,518	64,332	—	107,850	2,969	110,820
減損損失	235,314	—	30,154	265,468	—	265,468
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	144,417	95,103	1,086,192	1,325,713	2,789	1,328,502

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業および土木工事業を含んでおります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,130,098	15,875,532	1,141,138	37,146,769	677,391	37,824,161
セグメント間の内部 売上高または振替高	50,073	6,307	198	56,579	358	56,938
計	20,180,171	15,881,840	1,141,337	37,203,349	677,750	37,881,099
セグメント利益	1,688,005	370,411	179,418	2,237,835	120,536	2,358,371
セグメント資産	13,753,006	7,075,181	7,623,312	28,451,500	157,364	28,608,864
その他の項目						
減価償却費	317,095	39,945	241,010	598,051	3,361	601,412
のれん償却額	29,902	64,332	12,970	107,205	—	107,205
減損損失	—	—	64,936	64,936	—	64,936
有形固定資産および 無形固定資産の増減額	363,525	145,487	2,391,546	2,900,559	—	2,900,559

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業を含んでおりません。

## 2. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	33,370,961	37,203,349
「その他」の区分の売上高	1,317,509	677,750
セグメント間取引消去	△40,533	△56,938
連結財務諸表の売上高	34,647,937	37,824,161

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,859,925	2,237,835
「その他」の区分の利益	171,767	120,536
セグメント間取引消去	128,041	144,739
全社費用(注)	△1,114,702	△1,383,542
連結財務諸表の営業利益	1,045,032	1,119,568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,441,469	28,451,500
「その他」の区分の資産	156,733	157,364
全社資産(注)	6,180,312	3,643,260
連結財務諸表の資産合計	27,778,515	32,252,124

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	547,850	598,051	12,518	3,361	64,518	66,431	624,887	667,843
のれん償却額	107,850	107,205	2,969	—	—	—	110,820	107,205
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—	—
減損損失	265,468	64,936	—	—	—	—	265,468	64,936
有形固定資産および無形固定資産の増減額	1,325,713	2,900,559	2,789	—	17,290	16,320	1,345,792	2,916,879

(注) 減価償却費の調整額、有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない本社所管資産に係るもの等であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	615.03円	665.97円
1株当たり当期純利益	39.59円	47.06円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	39.41円	46.56円

(注) 1. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度383,500株、当連結会計年度379,300株であり、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度387,946株、当連結会計年度381,570株であります。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	477,031	610,601
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	477,031	610,601
普通株式の期中平均株式数(株)	12,049,343	12,975,931
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	56,194	138,935
(うち新株予約権(株))	(56,194)	(138,935)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,634,275	8,839,917
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,753	3,398
(うち新株予約権(千円))	(3,328)	(1,979)
(うち非支配株主持分(千円))	(1,425)	(1,419)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,629,522	8,836,518
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	12,405,102	13,268,602

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,999,304	3,089,526
受取手形	2,175,350	2,657,805
売掛金	2,737,518	3,341,123
完成工事未収入金	1,000,420	1,492,486
商品及び製品	297,028	385,593
仕掛品	2,883	1,409
未成工事支出金	1,343,927	1,813,929
原材料及び貯蔵品	213,552	266,149
前渡金	21,692	317,844
前払費用	58,391	55,878
未収入金	281,247	204,389
その他	192,066	161,740
貸倒引当金	△116,754	△141,224
流動資産合計	13,206,628	13,646,652
固定資産		
有形固定資産		
建物	621,544	580,885
構築物	45,554	42,211
機械及び装置	802,569	724,507
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	54,641	40,734
土地	1,067,699	1,001,099
リース資産	38,815	39,742
建設仮勘定	181,117	43,979
有形固定資産合計	2,811,942	2,473,160
無形固定資産		
ソフトウェア	25,078	23,146
リース資産	180,015	139,767
その他	1,411	1,411
無形固定資産合計	206,506	164,326

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	257,986	261,916
関係会社株式	7,653,418	7,687,666
関係会社出資金	119,848	119,848
長期貸付金	60,679	58,262
関係会社長期貸付金	100,000	200,000
破産更生債権等	81,100	78,314
長期前払費用	24,977	14,888
繰延税金資産	258,550	394,576
差入保証金	486,415	477,228
長期未収入金	102,849	98,038
その他	69,815	84,112
貸倒引当金	△225,842	△222,965
投資その他の資産合計	8,989,800	9,251,886
固定資産合計	12,008,249	11,889,372
資産合計	25,214,877	25,536,024
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,986,065	2,479,512
工事未払金	834,536	1,071,676
短期借入金	8,500,000	5,897,764
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
リース債務	76,454	80,999
未払金	458,289	485,328
未払費用	39,823	50,307
未払法人税等	92,281	295,898
未払消費税等	47,825	62,482
前受金	181,044	324,547
未成工事受入金	763,196	1,600,125
預り金	142,436	189,563
賞与引当金	219,004	287,004
役員賞与引当金	52,160	58,000
完成工事補償引当金	31,703	29,075
製品保証引当金	8,841	9,821
工事損失引当金	26,336	100
その他	28,326	—
流動負債合計	13,788,326	13,222,208
固定負債		
社債	2,475,000	2,175,000
長期借入金	200,000	200,000
リース債務	220,017	159,785
関係会社事業損失引当金	158,556	240,423
株式給付引当金	75,971	154,986
資産除去債務	151,918	158,023
その他	544,275	557,644
固定負債合計	3,825,739	3,645,863
負債合計	17,614,066	16,868,071

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,158,531	2,547,469
資本剰余金		
資本準備金	1,941,636	2,330,573
資本剰余金合計	1,941,636	2,330,573
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	141,030	110,979
繰越利益剰余金	3,591,794	3,913,126
利益剰余金合計	3,732,824	4,024,106
自己株式	△289,550	△287,492
株主資本合計	7,543,441	8,614,656
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,041	51,317
評価・換算差額等合計	54,041	51,317
新株予約権	3,328	1,979
純資産合計	7,600,811	8,667,953
負債純資産合計	25,214,877	25,536,024



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	26,852,490	30,164,578
売上原価	21,776,371	24,562,294
売上総利益	5,076,118	5,602,284
販売費及び一般管理費	4,886,133	5,194,505
営業利益	189,985	407,779
営業外収益		
受取利息	4,619	5,699
受取配当金	312,997	315,341
仕入割引	132,228	145,796
受取手数料	132,770	138,230
受取賃貸料	31,593	27,130
その他	35,043	45,092
営業外収益合計	649,253	677,290
営業外費用		
支払利息	21,256	21,114
社債利息	8,812	9,479
支払手数料	48,449	24,053
新株予約権発行費	11,119	—
関係会社事業損失引当金繰入額	42,713	81,866
貸倒引当金繰入額	△7,100	△83
賃貸収入原価	12,159	8,387
その他	14,754	3,969
営業外費用合計	152,164	148,788
経常利益	687,074	936,280
特別利益		
固定資産売却益	1,363	801
投資有価証券売却益	67	1,727
関係会社株式売却益	295,500	—
特別利益合計	296,931	2,529
特別損失		
固定資産除却損	1,207	11,438
減損損失	110,234	54,726
投資有価証券評価損	6,717	—
投資有価証券売却損	1,006	—
特別損失合計	119,165	66,164
税引前当期純利益	864,840	872,646
法人税、住民税及び事業税	211,893	402,250
法人税等調整額	31,820	△135,325
法人税等合計	243,714	266,924
当期純利益	621,126	605,721

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,983,290	1,766,394	1,766,394	145,581	3,263,923	3,409,505
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	175,241	175,241	175,241			
剰余金の配当					△297,806	△297,806
固定資産圧縮積立金の取崩				△4,550	4,550	—
当期純利益					621,126	621,126
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	175,241	175,241	175,241	△4,550	327,870	323,319
当期末残高	2,158,531	1,941,636	1,941,636	141,030	3,591,794	3,732,824

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価 ・換算差額等合計		
当期首残高	△294,892	6,864,296	24,696	24,696	—	6,888,992
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)		350,483				350,483
剰余金の配当		△297,806				△297,806
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
当期純利益		621,126				621,126
自己株式の処分	5,341	5,341				5,341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			29,344	29,344	3,328	32,673
当期変動額合計	5,341	679,145	29,344	29,344	3,328	711,818
当期末残高	△289,550	7,543,441	54,041	54,041	3,328	7,600,811

当事業年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
			固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,158,531	1,941,636	1,941,636	141,030	3,591,794	3,732,824
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	388,937	388,937	388,937			
剰余金の配当					△314,439	△314,439
固定資産圧縮積立金の取崩				△30,051	30,051	—
当期純利益					605,721	605,721
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	388,937	388,937	388,937	△30,051	321,332	291,281
当期末残高	2,547,469	2,330,573	2,330,573	110,979	3,913,126	4,024,106

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価 ・換算差額等合計		
当期首残高	△289,550	7,543,441	54,041	54,041	3,328	7,600,811
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)		777,874				777,874
剰余金の配当		△314,439				△314,439
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
当期純利益		605,721				605,721
自己株式の処分	2,058	2,058				2,058
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2,723	△2,723	△1,349	△4,072
当期変動額合計	2,058	1,071,214	△2,723	△2,723	△1,349	1,067,141
当期末残高	△287,492	8,614,656	51,317	51,317	1,979	8,667,953